

COLUMBUS
PRODUCT DATA

May, 2018

切り口用上塗り仕上剤

品 名	特 徴
レザーコート L M	切り口着色剤仕上後、塗布。 平滑性・防水性の向上。 M → マットタイプ。 油性タイプ。
AQレザーコート	切り口着色剤仕上後、塗布。 平滑性・防水性の向上。 AQレザーコートM → マットタイプ。 水性タイプ。
上塗り液 #95	切り口着色剤仕上後、塗布。 平滑性・耐熱性の向上。 上塗り液 #95M → マットタイプ。 水性タイプ。
上塗り液 PM-4	切り口着色剤仕上後、塗布。 水性マットタイプ。 高マットタイプ。
上塗り液 PM-16	切り口着色剤仕上後、塗布。 水性マットタイプ。 完全マットタイプ。

【使用方法例】

〈ツヤを出す仕上げ方法例〉

目止め液 #328 (磨き込む) → サーマルコートSG (スポンジ塗布 2回)
→ AQレザーコート (スポンジ塗布 1回)

〈ツヤを消す仕上げ方法例〉

TX下塗り (スポンジ塗布) → サーマルコートMS (スポンジ塗布 1回)
→ レザーコートM (スポンジまたはハケ塗り 1回)

COLUMBUS

PRODUCT DATA

May, 2018

【使用上の注意】

- ・ マットタイプの上塗り仕上剤はツヤ消し成分が沈降します。必ず良く攪拌してからご使用下さい。
- ・ 重ね塗りをして仕上膜が厚くなり過ぎますと、ワレを生じる場合がありますのでご注意ください。
- ・ 低温下でのご使用は造膜しないことがあります。
- ・ 『サーマルコート』など、他の切り口着色仕上剤との混合は出来ません。
- ・ 使用状況によっては十分な効果が得られない場合があります。
事前に仕上げテストを行い、必ず物性をご確認下さい。
- ・ 換気の良い所で作業を行い、防護メガネ、マスク、保護手袋などを使用して下さい。
- ・ 変質を避けるため一度容器から出した液は、元の容器に戻さないで下さい。
- ・ 引火性の液体ですので、火気の無い場所でご使用下さい。また、換気を必ず行うなど取り扱いに充分注意が必要です。（レザーコートのみ）

※素材の状態や作業条件など使用状況によっては十分な効果が得られない場合があります。事前に必ず仕上げテストを行いご確認ください。

ここに提供する情報は、弊社で信頼できると信じる資料に基づくものです。一旦、顧客の皆様の手に入った弊社製品については、その使用条件・方法などの管理ができませんので、弊社では責任を負いかねます。
クレーム防止のため、仕上げ後の商品に対する検査および物性などは、責任をもってご確認ください。
詳細が必要な場合には、安全データシート（SDS）をご確認ください。

東京 : 〒111-8610 東京都台東区寿4-16-7 TEL : 03-3844-7117 FAX : 03-3843-1277

大阪 : 〒550-0003 大阪市西区京町堀2-13-6 TEL : 06-6448-7814 FAX : 06-6448-7791

担当

株式会社 **JOYPA** 化成品ルート

www.columbus.co.jp

コロンプスの業務用
仕上剤・仕上用品
スペシャルサイト

shoefinishing.jp